

念書（兼同意書）

災害発生日	平成22年4月6日	災害発生場所	文京区後楽△丁目△番地 丸菱銀行前国道〇号線上
第一当事者(被災者)氏名	山田太郎	第二当事者(相手方)氏名	中村一夫

- 上記災害に関して、労災保険給付を請求するに当たり以下の事項を遵守することを誓約します。
 - 相手方と示談を行おうとする場合は必ず前もって貴職に連絡します。
 - 相手方に白紙委任状を渡しません。
 - 相手方から金品を受けたときは、受領の年月日、内容、金額（評価額）を漏れなく、かつ遅滞なく貴職に連絡します。
- 上記災害に関して、私が相手方と行った示談の内容によっては、労災保険給付を受けられない場合があることについては承知しました。
- 上記災害に関して、私が労災保険給付を受けた場合には、私の有する損害賠償請求権及び保険会社等（相手方もしくは私が損害賠償請求できる者が加入する自動車保険・自賠責保険会社（共済）等をいう。以下同じ。）に対する被害者請求権を、政府が労災保険給付の価額の限度で取得し、損害賠償金を受領することについては承知しました。
- 上記災害に関して、私の個人情報及びこの念書（兼同意書）の取扱いにつき、以下の事項に同意します。
 - 貴職が、私の労災保険の請求、決定及び給付（その見込みを含む。）の状況等について、私が保険金請求権を有する人身傷害補償保険等取扱保険会社（共済）に対して提供すること。
 - 貴職が、私の労災保険の給付及び上記3の業務に関して必要な事項（保険会社等から受けた金品の有無及びその金額・内訳（その見込みを含む。）等）について、保険会社等から提供を受けること。
 - 貴職が、私の労災保険の給付及び上記3の業務に関して必要な事項（保険給付額の算出基礎となる資料等）について、保険会社等に対して提供すること。
 - この念書（兼同意書）をもって(2)に掲げる事項に対応する保険会社等への同意を含むこと。
 - この念書（兼同意書）を保険会社等へ提示すること。

平成22年4月24日

中央

労働基準監督署長 殿

請求権者の住所 文京区小石川 △-△-△

氏名 山田太郎



（※請求権者の氏名は請求権者が自署してください。）

交通事故発生届（「交通事故証明書」が得られない場合）

当事者	① 第一当事者 (被災者)	氏名	夏木 佑一 (34) 歳		
		住所	品川区馬込 Δ-Δ-Δ TEL 00(0000)0000		
		車両登録番号		自賠責保険証明書番号	
	② 第二当事者 (相手方)	氏名	三島 康次 (49) 歳		
		住所	目黒区自由ヶ丘 Δ-Δ TEL 00(0000)0000		
		車両登録番号	目黒 88 え 6666	自賠責保険証明書番号	H-8765432-1
③ 事故発生日時		平成 22 年 4 月 23 日 午前・午後 3 時 30 分			
④ 事故発生場所		渋谷区 代官山 Δ-Δ (株)長山運輸 敷地内			
⑤ 災害発生状況		会社の敷地内（構内）において、馬車場から事務所へ歩いている際、左折してきた加害者の自動車に左足をひかれ、左足親指を骨折した。			
⑥ 「交通事故証明書」が得られない理由		○ 構内においてぶつかったため、交通事故ではないと思い、交通事明証明の申請を行わなかった。 ○ 被災時には痛みがよく、交通事故証明を申請する必要がなかったため。			
⑦ 第一当事者 (被災者)	上記⑥の理由により、「交通事故証明書」は提出できませんが、事故発生の事実は上記①～⑤に記載したとおりです。 平成 22 年 4 月 30 日 氏名 夏木 佑一 (印) 住所 品川区馬込 Δ-Δ-Δ				
⑧ 目撃者	上記①～⑤に記載された事故を目撃したことを証明します。 平成 年 月 日 氏名 (印) TEL () 住所				
⑨ 第二当事者 (相手方)	上記①～⑤に記載された事故により①の者に損害を与えたことを自認します。 平成 22 年 5 月 1 日 氏名 三島 康次 (印) TEL 00(0000)0000 住所 目黒区自由ヶ丘 Δ-Δ 事業場の名称 (株)長山運輸 (印) の代表者 代表者職氏名 代表取締役 長山 大二郎 (印)				

「交通事故証明書」が得られない理由を必ず記入してください。

目撃者がいない場合には、相手方に記入を求めてください。
また、相手方が業務中であった場合は、事業主の証明を受けてください。

平成 22 年 5 月 8 日
品川 労働基準監督署長 殿

届出人 氏名 夏木 佑一 (印)
住所 品川区馬込 Δ-Δ-Δ

〔注意〕

1. 警察署への届出をしなかった等のために「交通事故証明書」の提出ができない場合に提出して下さい。
2. ①及び②の「車両登録番号」及び「自賠責保険証明書番号」の欄には、交通事故発生時において、被災者又は第三者が乗車していた車両に関する事項を記載して下さい。
3. ⑨の「事業場の名称」及び「代表者職氏名」の欄には、⑨の第三者が業務中であった場合のみ⑨の第三者の代表者の証明を受けて下さい。
4. ⑦、⑧及び⑨の「氏名」の欄、⑨の「代表者職氏名」の欄及び「届出人氏名」の欄は、記名押印することによって、自筆による署名をすることができます。

なお、詳細については、最寄りの労働基準監督署へ
お問い合わせください。